

## VI 健康生活支援課の業務概要

### 健康危機管理体制の整備

「高病原性鳥インフルエンザウイルス」・「新型インフルエンザウイルス」・「新型コロナウイルス」等による新たな感染症や食中毒などの県民の生命や健康の安全を脅かす事案に対応するため、平時から健康危機に関する情報を把握しながら、関係機関・関係団体と連絡を密にし、地域における医療提供体制の確保に努めている。

### <疾病対策に関すること>

#### 1 結核予防事業

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（以下「感染症法」という）に基づき、結核患者の病状管理及び治療完遂に向け、保健師による訪問、面接、電話等の地域DOTSを行い、治癒の促進、早期の社会復帰及び再発防止等の患者管理に努めている。

結核患者の動向によると、令和3年の新登録患者数は13名で、前年に比べ減少している。

新登録肺結核患者のうち喀痰塗抹陽性患者の割合は61.5%、罹患率は人口10万対6.6であり、共に前年の63.6%、7.9と比べやや低くなった。

結核患者発生時には、積極的疫学調査により接触者健診を徹底し、潜在性結核患者等の発見に努め、指導・支援を行っている。

#### 2 感染症予防事業

令和3年は、感染症法に基づく1類・2類（結核を除く）の発生はなかったが、新型コロナウイルス感染症は、1,867件の発生があった。

なお、3類感染症は腸管出血性大腸菌感染症9件、4類感染症はE型肝炎1件、つつがむし病1件、レジオネラ症1件の発生があり、5類感染症はカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1件、侵襲性肺炎球菌感染症1件、梅毒2件、百日咳5件の発生があった。

感染症法に基づく疾患やその他集団発生の疑われる事案については、速やかに関係機関と連携を図り、積極的疫学調査を実施し、感染原因、感染経路等の把握に努め感染拡大防止等を行っている。

また、感染症の集団発生を防止するため、集団給食施設従事者や食品取扱事業者に対し検便を勧奨した。

#### 3 エイズ・肝炎対策事業

エイズのまん延を防止するために「正しい知識の普及・啓発」と「相談検査体制の充実」を柱に、各種対策を行っている。

平成18年度からエイズ抗体検査の即日検査と偶数月における夜間検査を実施しており、平成29年度から夜間は通常検査とした。令和3年度は、22件の検査を行い、併せて性感染症等（梅毒・肝炎・性器クラミジア・淋菌）の検査も実施した。

また、青少年に対するエイズ等性感染症対策として、正しい知識の普及啓発を目的として管内の高等学校等を対象とした講習会等、及び普及啓発イベントを実施してきたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により実施しなかった。

肝炎対策としては、千葉県ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業（平成27年10月1日開始）により、肝炎ウイルス検査陽性者に対し、受診勧奨を行うとともに精密検査費用助成事業等について周知し、フォローアップにつなげている。

#### 4 原爆被爆者対策事業

「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、管内で被爆者健康手帳を交付されている者は令和2年度末37名である。各種手当の支給とともに、被爆時の健康管理の一環として健康診断を年2回実施しており、受診者数は延べ7名であった。

### <生活衛生に関すること>

#### 5 食品衛生事業

当所管内における食品営業許可施設は2,902施設であり、令和3年度の管内における食中毒の発生はなかった。

食品による健康被害の発生防止を図るため、施設や消費者に対して食品の安全確保に係る事業を実施した。

事業内容としては、食品衛生監視計画に基づいた監視指導や食品検査を食品機動監視課と連携して実施し、食中毒の発生防止や違反食品等の排除、食品表示の適正化を図った。

また、食品関係従事者に対して講習会を開催して衛生管理の再認識及び意識の向上を促した。

#### 6 狂犬病予防事業及び動物愛護管理事業

「狂犬病予防法」、「千葉県動物の愛護及び管理に関する条例」及び「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づき、市町及び関係団体の協力を得て、犬の登録・狂犬病予防接種の促進、動物による危害発生防止及び飼い主に対する適正飼養の推進を図っている。動物の飼い方に関する苦情については、個別に飼い主指導を行うとともに、パンフレットや市町広報紙等により適正飼養の啓発を行った。

また、特定動物及び動物取扱業の施設に立ち入り、施設基準の適合状況・管理方法等について検査・指導を行った。

なお、飼えなくなった犬及び猫の引取りについては、安易な引取依頼を減少させるため平成18年6月からは有料化し、平成23年度には手数料の改定を行うとともに、引取依頼する方に対し飼い主としての責任を果たすよう再考を促す指導、新たな飼い主探しに関する助言を強化している。

#### 7 環境衛生事業

旅館・公衆浴場・興行場・理容所・美容所・クリーニング所の営業関係施設、水道、特定建築物、遊泳用プール等の住民に密着した施設の許認可事務及び立入検査並びに各種の相談の対応を行い、法令等の遵守と適正管理の指導を行なっている。

なお、水道施設に関する権限が、平成25年4月1日水道法の一部改正により管内各市へ移譲された。

## 1 結核予防事業

### (1) 管内結核患者登録者数の動向

表1－(1) 登録者数の年次推移

(単位：人)

区分		年	平成	平成	平成	平成	令和	令和	令和
			19年	24年	29年	30年	元年	2年	3年
管内人口			221,737	220,288	205,776	203,290	200,718	203,120	196,341
新登録患者数			41	26	20	17	12	16	13
年末時登録者数			95	62	51	47	40	51	23
結核死亡者数	管内		2	1	1	3	1	4	1
	千葉県		54	68	75	82	62	68	71
結核死亡率 (人口10万)	管内		0.9	0.0	0.5	1.5	0.5	2.0	0.5
	千葉県		1.0	1.1	1.4	1.5	1.2	1.3	1.3
罹患率 (人口10万)	管内		18.5	11.8	9.7	8.4	6.0	7.9	6.6
	千葉県		18.8	14.3	11.9	12.0	11.1	9.8	8.7
有病率 (人口10万)	管内		13.1	9.1	6.8	5.4	4.0	3.0	0.5
	千葉県		14.2	8.9	7.3	7.6	6.9	5.9	5.2

(注) ①人口は各年10月1日千葉県常住人口による。

②千葉県のデータには千葉市を除く。

③新登録患者及び登録者数は、無症状病原体保有者・疑似症患者を除く。

④罹患率：新登録活動性結核患者数×10万 / 人口

有病率：年末時活動性結核患者数×10万 / 人口

⑤千葉県の罹患率・有病率は速報値

## (2) 新登録患者数

表1-(2) 新登録患者数(活動性分類別)

(単位:人)

区分 年 市町	活動性結核						罹 患 率 ( 人 口 10 万 対 )	占 め る 割 合 (%) の ち	(潜在性結核感染者 無症状病原体保有者 疑似症患者 の結核死亡者 の結核死亡疑い者)	(別掲)		
	活動性肺結核		陽性結核菌陽性		その他 の他性	肺活 外動 結核性				肺結核のうち 陽性のうち	治療中	観察中
	総 数	計	陽性 性抹	喀痰 塗抹								
令和元年	12	10	4	5	1	2	6.0	40.0	6	-	-	-
令和2年	16	11	7	2	2	5	7.9	63.6	4	-	-	-
令和3年	13	10	8	2	-	3	6.6	80.0	7	-	-	-
東金市	4	3	2	1	-	1	6.9	66.7	3	-	-	-
山武市	1	1	1	-	-	-	2.1	100.0	1	-	-	-
大網白里市	4	4	3	1	-	-	8.4	75.0	2	-	-	-
九十九里町	1	1	1	-	-	-	7.0	100.0	1	-	-	-
芝山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横芝光町	3	1	1	-	-	2	13.8	100.0	-	-	-	-

## (3) 年末時登録者数(活動性分類別)

表1-(3) 年末時登録者数(活動性分類別)

(単位:人)

区分 年 市町	総 数	活動性結核						不 活 動 性 結 核	不 明	(有 病 率 ( 人 口 10 万 対 ) 率)	(別掲) (潜在性結核感染者 無症状病原体保有者)					
		計	計	陽性 性抹	登 録 時 性	結核菌 陽性	その他 の他性				登 録 時 性	菌陰 の他性	登 録 時 性	肺活 外動 結 核性	治療中	観察中
令和元年	40	8	6	2	3	1	2	20	12	4.0	5	22				
令和2年	51	6	3	2	1	-	3	14	31	3.0	4	27				
令和3年	23	5	4	3	1	-	1	4	14	2.5	4	16				
東金市	6	1	1	-	1	-	-	2	3	1.7	2	8				
山武市	4	1	1	1	-	-	-	-	3	2.1	1	2				
大網白里市	5	1	1	1	-	-	-	1	3	2.1	-	4				
九十九里町	4	1	1	1	-	-	-	1	2	7.0	1	1				
芝山町	2	-	-	-	-	-	-	-	2	0.0	-	-				
横芝光町	2	1	-	-	-	-	1	-	1	4.6	-	1				

## (4) 新登録患者数 (年齢階級別)

表1-(4) 新登録患者数(年齢階級別)

(単位:人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以 上
令和元年	12	-	-	1	-	1	1	-	3	4	2
令和2年	12	-	-	1	-	1	1	-	3	4	2
令和3年	13	-	-	-	1	-	1	1	3	2	5
東金市	4	-	-	-	1	-	-	-	2	-	1
山武市	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
大網白里市	4	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2
九十九里町	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
芝山町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
横芝光町	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1

## (5) 年末時登録者数 (年齢階級別)

表1-(5) 年末時登録者数(年齢階級別)

(単位:人)

年 市町村	区分 総 数	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90
		9 歳	19 歳	29 歳	39 歳	49 歳	59 歳	69 歳	79 歳	89 歳	90 歳 以 上
令和元年	40	-	-	3	1	5	5	6	11	6	3
令和2年	51	-	1	5	2	6	6	5	14	7	5
令和3年	23	-	-	3	2	1	3	2	5	1	6
東金市	6	-	-	2	1	1	-	-	2	-	-
山武市	4	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-
大網白里市	5	-	-	-	-	-	1	-	1	1	2
九十九里町	4	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3
芝山町	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
横芝光町	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1

(6) 患者面接実施状況

表1-(6) 患者面接実施状況

年		区分	人数(人)	DOTS内容(延件数)											
				登録時喀痰塗抹陽性						喀痰塗抹陰性			潜在性結核		
				入院時			退院後			訪問面接	所内面接	電話・その他	訪問面接	所内面接	電話・その他
				訪問回数	左の内訳		訪問面接	所内面接	電話・その他						
初回	期間内	退院前													
令和元年	保健師等	4	17	4	11	2	16	0	18	29	33	32	10	15	17
	DOTS支援員	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和2年	保健師等	4	12	4	6	2	13	10	15	24	10	46	7	14	30
	DOTS支援員	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年	保健師等	4	10	7	3	-	8	10	34	10	-	37	3	3	40
	DOTS支援員	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	薬局	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
令和3年患者数(人)			9						6			10			

(7) DOTS実施状況

表1-(7) DOTS実施状況

(単位:人)

年		区分	全結核患者			潜在性結核感染症
				肺結核患者(再掲)		
				肺結核患者	肺結核喀痰塗抹陽性患者(再掲)	
令和元年	実施者数	16	9	3	7	
	患者数※	16	9	3	7	
令和2年	実施者数	10	9	4	6	
	患者数※	10	9	4	6	
令和3年	実施者数	16	11	4	4	
	患者数※	16	11	4	4	

※前年の新登録患者数(転入者を含み、治療開始1ヶ月未満に死亡した者及び転出者を除く)。

※平成27年1月7日付け健感発0107第1号厚生労働省健康局結核感染症課長通知「「結核に関する特定感染症予防指針」に掲げる具体的な目標の計算方法について(情報提供)」を参照

(8) 結核接触者健康診断実施状況

ア 家族健診実施状況

表1－(8)－ア 家族健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和元年	16	16	100.0	22	9	-	13	-	-	16	-	-	-	-
令和2年	6	6	100.0	7	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-
令和3年	13	13	100.0	17	9	-	8	-	-	13	-	-	-	-
保健所	/			3	1	-	2	-	-	/				
委託分				14	8	-	6	-	-					
その他				-	-	-	-	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

イ 接触者健診実施状況

表1－(8)－イ 接触者健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 ② / ① (%)	実施件数 (延件数)	実施項目 (延件数)					結 果 (実人数)				
					I G R A ※	ツ 反	エ ッ ク ス 線	喀痰検査		異 常 な し	発 病 の お そ れ	潜 在 性 結 核 感 染 症	要 医 療 ③	要 医 療 率 ③/② (%)
								塗 抹	培 養					
令和元年	233	230	98.7	267	160	6	101	-	-	227	1	2	-	-
令和2年	233	227	97.4	254	122	2	130	-	-	223	-	4	-	-
令和3年	100	100	100.0	114	44	1	69	-	-	98	2	-	-	-
保健所	/			31	4	-	27	-	-	/				
委託分				79	40	1	38	-	-					
その他				4	-	-	4	-	-					

※保健所採血等による実施は保健所に、受診券による実施は委託分に計上

(9) 管理健診実施状況

表1-(9) 管理健診実施状況

区分 年	対象者数 (実人数) ①	実施者数 (実人数) ②	実施率 (%) ②/①	実施件数 (延件数)	エックス線撮影	喀痰検査		結果(実人数)			
						塗抹	培養	観察不要	経過観察	要医療 ③	要医療率 ③/② (%)
令和元年	57	51	89.5	87	75	6	6	19	31	1	2.0
令和2年	42	34	81.0	51	49	1	1	15	19	-	-
令和3年	22	22	100.0	38	34	2	2	10	12	-	-
保健所				4	4	-	-				
委託分				34	30	2	2				
その他				-	-	-	-				

(10) 結核医療費公費負担診査状況

表1-(10)-ア 通院患者に対する結核医療費公費負担診査状況(37条の2) (単位:件)

区分 年	総数			被用者保険						国民健康保険			後期高齢者			生活保護法			その他		
				本人		家族		国民健康		後期高齢者			生活保護法			その他					
	問	合格	不合格	問	合格	不合格	問	合格	不合格	問	合格	不合格	問	合格	不合格	問	合格	不合格	問	合格	不合格
令和元年	30	30	-	4	4	-	4	4	-	5	5	-	15	15	-	2	2	-	-	-	-
令和2年	24	24	-	6	6	-	-	-	-	8	8	-	8	8	-	-	-	-	2	2	-
令和3年	30	30	-	11	11	-	1	1	-	6	6	-	11	11	-	1	1	-	-	-	-

表1-(10)-イ 入院患者に対する結核医療費公費負担状況(37条) (単位:件)

区分 年	総数	被用者保険		国民健康 保 険	後期高齢者	生活保護法	そ の 他
		本 人	家 族				
令和元年	5	-	-	1	4	-	-
令和2年	7	-	-	2	3	1	1
令和3年	8	2	-	1	5	-	-

※本表は実人数で計上

(11) 就業制限通知及び入院勧告並びに入院措置数

表1-(11)-ア 就業制限通知数 (単位:件)

区分 年	総数
令和元年	4
令和2年	7
令和3年	9

表1-(11)-イ 入院勧告数 (単位:件)

区分 年	応急入院勧告数 (19条第1項)	入院勧告数 (20条第1項)	入院延長通知数 (20条第4項)
令和元年	4	4	3
令和2年	7	7	3
令和3年	9	9	6

表1-(11)-ウ 入院措置数 (単位:件)

区分 年	入院措置数
令和元年	-
令和2年	-
令和3年	-

(12) ツベルクリン反応検査・IGRA検査実施状況

表1-(12)-ア ツベルクリン反応検査実施状況 (単位:件)

区分 年	ツ反検査数 (延件数)		発赤径			被検者の年齢		
	保健所	委託分	陰性	30mm 未満	30mm 以上	未就学 児	小学 生	その 他
令和元年	-	6	2	4	-	3	3	-
令和2年	-	2	1	1	-	2	-	-
令和3年	-	1	1	-	-	1	-	-

表 1 - ( 1 2 ) - イ I G R A 検査実施状況 (単位：件)

年	区分		結 果			
	IGRA 検査数 (延件数)		陰性	判定 保留	陽性	判定 不可
	保健所	委託分				
令和元年	64	105	165	1	3	-
令和2年	71	51	115	2	5	-
令和3年	4	40	42	-	2	-

( 1 3 ) エックス線検査実施状況

表 1 - ( 1 3 ) エックス線検査実施状況 (単位：件)

区分	総 数		接 触 者		管 理	
	保健所	委託分	保健所	委託分	保健所	委託分
令和元年	16	149	14	87	2	62
令和2年	41	118	39	74	2	44
令和3年	33	74	29	44	4	30

(14) 定期結核健康診断実施報告状況

表1-(14) 定期結核健康診断実施報告状況

(単位：人)

年 区分	項目	対象者数 ①	健診者数 ②	健診率 ②/① (%)	間 接 撮 影 件 数	直 接 撮 影 件 数	喀 痰 検 査 件 数	発 病 の お そ れ が あ る 者 の 数	患 者 発 見 数 ③	患 者 発 見 率 ③/② (%)
	令和元年		77,504	28,609	36.9	8,861	19,748	238	-	-
令和2年		77,204	12,208	15.8	2,917	9,291	40	-	-	-
令和3年		80,268	16,412	20.4	6,871	9,541	173	-	-	-
内 設 長 記	学校長 (高校以上の生徒・学生)	2,059	1,957	95.0	689	1,268	-	-	-	-
	福祉施設入 所者 (65歳以上)	1,184	1,130	95.4	439	691	-	-	-	-
	その他施設 入所者	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	事業者	8,399	1,252	14.9	687	565	52	-	-	-
	市町長	68,626	12,073	17.6	5,056	7,017	121	-	-	-

## 2 感染症予防事業

### (1) 1類感染症発生状況

表2-(1) 1類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町
令和3年	—	0	—

### (2) 2類感染症発生状況(結核は除く)

表2-(2) 2類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

年	疾患名	人数	市町
令和3年	—	0	—

### (3) 3類感染症発生状況

表2-(3) 3類感染症発生状況 (発生届受理数) (単位:人)

病類 年・市町	総数	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性 大腸菌 感染症	腸チフス	パラチフス
令和元年	0	0	0	0	0	0
令和2年	1	0	0	1	0	0
令和3年	9	0	0	9	0	0
東金市	0	0	0	0	0	0
山武市	3	0	0	3	0	0
大網白里市	1	0	0	1	0	0
九十九里町	0	0	0	0	0	0
芝山町	0	0	0	0	0	0
横芝光町	4	0	0	4	0	0
その他 (管外)	1	0	0	1	0	0

## (4) 4類感染症発生状況

表2-(4) 4類感染症病発生状況 (発生届受理数)

(単位:人)

	疾患名	令和元年	令和2年	令和3年
1	E型肝炎	0	0	1
2	ウエストナイル熱	0	0	0
3	A型肝炎	0	0	0
4	エキノコックス症	0	0	0
5	黄熱	0	0	0
6	オウム病	0	0	0
7	オムスク出血熱	0	0	0
8	回帰熱	0	0	0
9	キャサヌル森林病	0	0	0
10	Q熱	0	0	0
11	狂犬病	0	0	0
12	コクシジオイデス症	0	0	0
13	サル痘	0	0	0
14	ジカウイルス感染症	0	0	0
15	重症熱性血小板減少症候群 (病原体が フレボウイルス属SFTSウイルスで あるものに限る。)	0	0	0
16	腎症候性出血熱	0	0	0
17	西部ウマ脳炎	0	0	0
18	ダニ媒介脳炎	0	0	0
19	炭疽	0	0	0
20	チングニア熱	0	0	0
21	つつが虫病	2	0	1
22	デング熱	0	0	0
23	東部ウマ脳炎	0	0	0
24	鳥インフルエンザ (鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9) を除く)	0	0	0
25	ニパウイルス感染症	0	0	0
26	日本紅斑熱	0	0	0
27	日本脳炎	0	0	0
28	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0
29	Bウイルス病	0	0	0
30	鼻疽	0	0	0
31	ブルセラ症	0	0	0
32	ベネズエラウマ脳炎	0	0	0
33	ヘンドラウイルス感染症	0	0	0
34	発しんチフス	0	0	0
35	ボツリヌス症	0	0	0
36	マラリア	0	0	0
37	野兔病	0	0	0
38	ライム病	0	0	0
39	リッサウイルス感染症	0	0	0
40	リフトバレー熱	0	0	0
41	類鼻疽	0	0	0
42	レジオネラ症	1	1	1
43	レプトスピラ症	0	0	0
44	ロッキー山紅斑熱	0	0	0

(5) 5類感染症発生状況

ア 感染症発生動向調査事業に基づく全数把握対象感染症

表2- (5) -ア 5類感染症発生状況 (発生届受理数)

(単位:人)

疾患名		令和元年	令和2年	令和3年
1	アメーバ赤痢	3	1	0
2	ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	0	0	0
3	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	0	1	1
4	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0
5	急性脳炎(ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く)	0	0	0
6	クリプトスポリジウム症	0	0	0
7	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0
8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0
9	後天性免疫不全症候群	1	3	0
10	ジアルジア症	0	0	0
11	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0
12	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0
13	侵襲性肺炎球菌感染症	2	0	1
14	水痘(入院例に限る。)	0	2	0
15	先天性風しん症候群	0	0	0
16	梅毒	0	5	2
17	播種性クリプトコックス症	0	0	0
18	破傷風	0	1	0
19	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0	0	0
20	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0
21	百日咳	91	5	5
22	風しん	2	0	0
23	麻しん	1	0	0
24	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0

イ 感染症発生動向調査事業に基づく定点報告状況

(ア) 患者定点

a 患者定点医療機関

表2- (5) -イ- (ア) - a 患者定点医療機関数

(単位:箇所)

インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹	疑似症
9	6	1	2	1	0

## b 定点把握対象疾患

表2 - (5) -イ- (ア) -b 定点把握対象疾患状況

(単位：人)

	疾 患 名	令和元年	令和2年	令和3年
1	インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く)	3,481	829	4
2	RSウイルス感染症	71	9	107
3	咽頭結膜熱	37	10	14
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	588	185	28
5	感染性胃腸炎	1,928	1,086	766
6	水痘	88	55	22
7	手足口病	530	18	6
8	伝染性紅斑	253	8	4
9	突発性発しん	81	70	60
10	ヘルパンギーナ	100	1	36
11	流行性耳下腺炎	31	25	19
12	急性出血性結膜炎	1	2	1
13	流行性角結膜炎	34	14	12
14	性器クラミジア感染症	15	15	23
15	性器ヘルペスウイルス感染症	12	12	13
16	尖圭コンジローマ	9	6	10
17	淋菌感染症	14	13	11
18	非クラミジア性非淋菌性尿道炎	80	59	86
19	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスである ものに限る。)	5	0	0
20	クラミジア肺炎	0	0	0
21	細菌性髄膜炎(髄膜炎菌、肺炎 球菌、インフルエンザ菌を原因)	0	0	0
22	マイコプラズマ肺炎	0	2	0
23	無菌性髄膜炎	0	0	0
24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0
25	メシチリン耐性黄色ブドウ菌感染	0	0	0
26	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0

(イ) 病原体定点

表 2 - (5) - イ - (イ) 病原体定点医療機関及び検体提供数

区 分	インフルエンザ	小 児 科	眼 科	基 幹
医療機関数 (箇所)	1	1	0	1
検体提供数 (件)	0	0	0	0

(6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況

表 2 - (6) 新型インフルエンザ等感染症発生状況 (発生届受理数) (単位: 人)

年	疾患名	市町村	人数
令和 3 年	新型コロナウイルス感染症	東 金 市	600
		山 武 市	459
		大網白里市	428
		九十九里町	100
		芝 山 町	54
		横 芝 光 町	158

(7) その他

表 2 - (7) インフルエンザ様疾患届出状況 (単位: 件)

年度 区分	区 分	届 出 施設数	届 出 患者数	措 置			
				学 級 閉鎖数	学 年 閉鎖数	休校数	その他
令和元年度		31	348	16	15	0	0
令和 2 年度		0	0	0	0	0	0
令和 3 年度		0	0	0	0	0	0
保 育 園		0	0	0	0	0	0
幼 稚 園		0	0	0	0	0	0
小 学 校		0	0	0	0	0	0
中 学 校		0	0	0	0	0	0
高等学校		0	0	0	0	0	0
そ の 他		0	0	0	0	0	0

(8) 感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

ア 1類感染症

表2-(8)-ア 1類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況

年度	病類	疾患名	調査(人)	検査(件)
令和3年度		—	0	0

イ 2類感染症

表2-(8)-イ 2類感染症発生に伴う健康調査及び検査実施状況(結核は除く)

年度	病類	疾患名	調査(人)	検査(件)
令和3年度		—	0	0

ウ 3類感染症

表2-(8)-ウ 3類感染症発生に伴う健康調査及び検便実施状況

(単位:調査(人),検便(件))

年度	病類	総数		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		菌陽性者数
		調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	調査	検便	
令和元年度		1	5	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0	0
令和2年度		1	4	0	0	0	0	1	4	0	0	0	0	0
令和3年度		10	38	0	0	0	0	10	38	0	0	0	0	0

エ 4類感染症

表2-(8)-エ 4類感染症健康調査状況(単位:調査(人)・施設数(件))

区分	疾患名	調査
令和3年度	E型肝炎	1人
	つつが虫病	1人
	レジオネラ症	1人

オ 5類感染症

表2-(8)-オ 5類感染症健康調査状況

(単位：調査(人)・施設数(件))

区分	疾患名	調査
令和3年度	麻しん(疑い)	1人・0件

カ 新型インフルエンザ等感染症

表2-(8)-カ 新型インフルエンザ等感染症健康調査状況

(単位：(人)・施設数(件))

区分	疾患名	調査
令和3年度	新型コロナウイルス感染症	257人・14施設

(9) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査状況及び検便実施状況

表2-(9) 管外での感染症発生(疑いを含む)に伴う調査数及び検便実施数

(単位：調査(人))

区分 年度	総 数	管外での感染症 発生に伴う調査数 (検疫通報除く)	自主申告による 調査数	接触者及び同行者 調査数	検疫通報に伴う 検査実施者数(件)	検出菌			
						コレラ	赤痢	O 157	その他
令和元年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(10) 衛生研究所・長生保健所(検査課)への検査依頼数

表2-(10) 衛生研究所・長生保健所(検査課)への検査依頼数 (単位：件)

区分	疾患名	結果		計
		陽性	陰性	
令和3年度	新型コロナウイルス感染症	374	2,041	2,415

(11) 就業制限通知数（結核を除く）

表2-(11)-ア 就業制限通知数 (単位：件)

年度	区分	疾患名			計	
		細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス		新型コロナウイルス感染症
令和元年度		0	1	0	3	4
令和2年度		0	1	0	538	539
令和3年度		0	10	0	2,059	2,069

※クルーズ船感染者に対する通知数 4件を除く。

表2-(11)-イ 入院勧告通知数 (単位：件)

年度	区分	疾患名	計
		新型コロナウイルス感染症	
令和元年度		3	3
令和2年度		203	203
令和3年度		373	373

※クルーズ船感染者に対する通知数 1件を除く。

(12) 感染症予防啓発活動実施状況

表2-(12) 感染症予防啓発活動実施状況

実施日	場所	テーマ	実施対象	参加人数(人)
令和3年 12月10日	山武健康福祉センター	新型コロナウイルス感染症等の感染拡大防止対策と平常時の備えについて	高齢者福祉施設等	26

(13) 感染症健康危機管理事業

表2-(13)-ア 新型インフルエンザ等地域医療委員会開催状況

開催日	参加人数	主な内容

表2-(13)-イ 新型インフルエンザ等訓練、その他の会議

開催日	参加人数	主な内容

※は他課主催

### 3 エイズ・肝炎対策事業

#### (1) エイズ予防啓発活動実施状況

##### ア 講演会・講習会等開催状況

表3-(1)-ア 講演会・講習会等実施状況

実施日	場 所	活動内容	テ ー マ	対 象	参加人数 (人)

#### イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

表3-(1)-イ HIV検査普及週間・世界エイズデー等のイベント実施状況

実 施 日	主 な 内 容
令和3年11月17日 ～12月15日	エイズ予防啓発キャンペーン 当センターにてポスター掲示、啓発物資配付

#### (2) エイズ相談受付状況

表3-(2) エイズ相談受付状況 (単位：件)

年度	性 別	相談方法	性別		小計	合計
			男	女		
令和元年度		電話相談	6	0	6	130
		来所相談	86	38	124	
		その他	0	0	0	
令和2年度		電話相談	5	3	8	12
		来所相談	1	3	4	
		その他	0	0	0	
令和3年度		電話相談	7	2	9	33
		来所相談	17	7	24	
		その他	0	0	0	

(3) HIV・性感染症・肝炎検査受付状況

表3-(3)-ア HIV検査受付状況 (単位:件)

年度 年齢階級		性別			外国籍 者数(人)	確認検査 件数
		男	女	合計		
令和元年度		83	38	121	0	1
令和2年度		20	8	28	0	0
令和3年度		15	7	22	0	0
年 齢 階 級	～19歳	0	0	0	0	0
	20歳～29歳	4	5	9	0	0
	30歳～39歳	5	1	6	0	0
	40歳～49歳	5	1	6	0	0
	50歳～59歳	0	0	0	0	0
	60歳～	1	0	1	0	0
	不明	0	0	0	0	0

表3-(3)-イ 性感染症・肝炎検査受付状況 (単位:件)

検査 性別		クラミジア・ 淋菌検査			梅毒血清検査			肝炎検査					
								C型肝炎検査			B型肝炎検査		
		計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
令和元年度		99	68	31	116	79	37	117	79	38	118	79	39
令和2年度		25	17	8	28	19	9	29	19	10	29	19	10
令和3年度		22	15	7	21	14	7	22	15	7	21	14	7

※肝炎検査は肝炎対策事業として実施

#### 4 原爆被爆者対策事業

被爆者の健康増進を図るため、被爆者健康診断及び健康相談を年2回実施し、健康の保持増進を図った。

##### (1) 被爆者手帳交付状況

表4-(1) 被爆者手帳交付状況 (単位：件)

年度 市町	区分	前年度末 手帳交付数	新規	転入	転出	死亡	当該年度末 手帳交付数
令和元年度		42(-)	-	2	-	-	44(-)
令和2年度		44(-)	-	1	-	5	38(-)
令和3年度		38(-)	1	-	-	4	35(-)
東金市		14(-)	1	-	-	2	13(-)
山武市		7(-)	-	-	-	1	6(-)
大網白里市		11(-)	-	-	-	1	10(-)
九十九里町		4(-)	-	-	-	-	4(-)
芝山町		-(-)	-	-	-	-	-(-)
横芝光町		2(-)	-	-	-	-	2(-)

(注) ( ) は被爆者健康診断受診証交付数で総数に含まず。

##### (2) 被爆者健康診断実施状況

表4-(2) 被爆者健康診断実施状況 (単位：人)

年度	施設	対象者数	受診者数	受診率(%)	要精検者数	
令和元年度	保健所	前期	42	5	11.9	-
		後期	44	6	13.6	-
	委託医療機関	-	5	-	2	
令和2年度	保健所	前期	41	7	17.1	0
		後期	38	7	18.4	0
	委託医療機関	-	3	-	1	
令和3年度	保健所	前期	35	2	5.7	0
		後期	35	5	14.3	0
	委託医療機関	-	5	-	2	

(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況

表4-(3) 原爆援護法に基づく各種手当の支給状況 (単位：件)

区分 \ 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
総数	38	40	35
医療特別手当	2	2	-
特別手当	-	-	1
原子爆弾小頭症手当	-	-	-
健康管理手当	31	29	25
保健手当	4	3	4
介護手当	1	1	1
埋葬料	-	5	4
健康手当	33	31	26

(注) 健康手当は、県単独事業であり総数に含まず。